

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を定えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策は、避難訓練時にマニュアルに沿って実施しているが、災害の種類(火災、地震など)によって施設の建物と照らし合わせた訓練や備えが不十分である。	火災・地震など場合別の避難訓練と必要物資の備蓄ができる。	物資は担当を決める。様々な災害を想定した訓練をする。訓練の反省を次回へ活かす。新人スタッフも把握できるように研修を持つ。	6ヶ月
2	38	暮らしの中で利用者の気持ちの把握に努めているが認知症の程度の差から一人一人への思いに添えていないところも多い。	その人らしさの暮らしは特定の利用者に限るものでないようにする。	小さな気持ちの発出もエピソードとして個別記録に残し実施できるようにする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。